

地域創生のための 外国人のキャリアデザインと多文化パワーの活用

多文化コンシェルジュとは、同国出身者の後輩には日本での生活における助言や母国語を活用し情報提供や日本語学習を支援する人で、日本人には母国の文化や生活習慣を伝える人として、いわば日本と外国の架け橋・情報文化の羅針盤となる人材のことを意味します。現在、コンシェルジュの皆さんは、語学や異文化講座の講師や同国出身のための日本語講座を企画運営するなど様々な場面で活躍しています。そこで、本フォーラムでは多文化コンシェルジュ企画により彼らが協働した市民・大学生の皆さんと、これまでの取り組みを振り返り活動報告を行います。

また、本事業では外国人材の育成に向けて「ステップアップシート」を開発しました。ステップアップシートが何か、それをどのように活用して日本語指導者は何をしなければならないのか、社会を構成するセクターに求められる役割が何かを協議してきました。今回は、今後ますます活躍が期待される外国人材のキャリア形成についても考えていきます。

平成30年2月3日(土) 13:30~16:30 **ザザシティ浜松中央館5F**
参加費：無料 定員：50人 申込：メール info@globaljinzai.or.jp へ



～プログラム～

- 講演 (13:40~14:40)
「外国人材のキャリア教育のための日本語支援とは」
ステップアップシート活用と実務習得型日本語教育への提案
講師：西原鈴子（特定非営利活動法人日本語教育研究所理事）
- 報告1 (14:40~15:20)
「フィリピン音楽交流プロジェクト活動報告会」
メロディオンの普及による国際交流のための実践報告
報告者：大学生団体 HANDS ※はましん地域振興財団補助事業
- 報告2 (15:20~15:50)
「天竜川河輪の陣」
市民と大学生とコンシェルジュによる地域活性化イベント
報告者：多文化コンシェルジュ、大学生団体こもだち
- 報告3 (15:50~16:30)
「グローバル講座」
地域における国際交流を通じたグローバル次世代育成
報告者：楠野映未（西遠女子学園高校3年）
総合司会進行：ドー ホアン ヒエップ（静岡大学留学生）



主催 一般社団法人グローバル人財サポート浜松
企画 多文化コンシェルジュと大学生の皆さん
協力 株式会社はまぞう